

【様式】

自然環境整備交付金による施設整備事例

1 国定公園等名	天竜奥三河国定公園
2 施設名	歩道整備 転落防止柵設置
3 公園事業名	天竜峡南宮峡線
4 整備箇所	下伊那郡泰阜村字田本
5 整備年度	平成20～21年度
6 新規整備・再整備	新規整備
7 事業主体	泰阜村 振興課
8 事業費	5,742,500円 (H20年度 1,900,000円、H21年度 3,842,500円)
9 交付金	2,584,000円 (H20年度 855,000円、H21年度 1,729,000円)
10 施設概要	歩道整備 延長129m
11 事例の解説(特徴等)	<p>長野県下伊那郡泰阜村天竜峡南宮峡線は、JR飯田線田本駅から橋を渡って対岸の阿南町までの溪谷を横切る歩道で溪谷を訪れる来訪者も多かった。しかし、歩道幅が狭く、利用者の転落、法面からの落石等の危険性が高いため、本事業による歩道整備を行った。</p> <p>歩道整備にあたっては、周辺の自然景観に配慮した配色・デザインの擬木柵を使用、十分な歩道幅の確保とともに法面整備を実施し、利用者の安全確保とともに利便性を高めることができた。</p> <p>これにより、さらなる利用者数の増加が図られたが、JRと合同で秘境めぐりのイベントを開催するなど、さらなる利用促進を図ることが出来た。</p>
12 施設写真	 <p style="text-align: center;">天竜峡南宮峡線歩道</p>  <p style="text-align: center;">歩道整備後</p>  <p style="text-align: center;">歩道整備後</p>